令和元年度

学校評価

～具体的取組ごとの評価指標と目標値による評価～

評価方法

各重点取組分野ごとに、具体的取組の評価指標が目標を達成している項目数により、次のような評価とする。

目標を達成している項目数	評価
すべて達成している	A
半数以上が達成している	B
半数未満が達成していない	C

凡例

【90%以上】	目標値
赤字	目標を達成
(黄色)	昨年度より良くなった
単位がないもの	%
(斜線)	データがないもの

令和2年1月

横浜市立今宿小学校

重点取組分野1　生きてはたらく知（知）

		（1）主体的に学ぶ姿勢を育て学力向上をめざす。		H29年度	H30年度	R元年度
児童アンケート結果	1	授業では、自分の考えを発表していますか。 「よくしている」「どちらかといえばよくしている」の割合の合計 【70%以上=市の目標値】	今宿小	72	63	75
			横浜市	63	62	
	2	学校の授業は、分かりやすいですか。 「よく分かる」「だいたい分かる」の割合の合計 【80%以上=市の目標値】	今宿小	79	78	94
			横浜市	77	76	
	3	今年度に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分から取り組んでいたと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計 【80%以上=市の目標値】	今宿小	75.7	78.1	86
			全国	77.9	76.7	
	4	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【60%以上】	今宿小	71	71.2	83
			全国	68.2	77.7	
職員	5	主体的に学ぶ姿勢を育てる。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				96
学校	6	少人数指導を実施する		実施	実施	実施
	7	授業研究を実施する		実施		実施

		（2）朝学習・朝読書を充実させ、主体的に学び学びをいかす姿勢をつくる。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	8	学校図書館に行くことが好きですか。 「好き」「どちらかといえば好き」の割合の合計【80%以上】	今宿小	85	87	86
			横浜市	83	82	
	9	1日にどのくらい読書しますか。 「30分以上」の割合の合計【60%以上】	今宿小	50	47	56
			横浜市	49	49	
職員	10	主体的に学び学びをいかす姿勢をつくるために朝学習・朝読書を充実させる。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				79
学校	11	図書室の年間貸し出し冊数【10,000冊以上】		11,296	10,263	12月末までで 10807

		（3）家庭との連携による学習習慣の定着を図る。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	12	家では、1日どのくらい勉強をしていますか。 基準時間以上勉強している割合【70%以上=市の目標値】	今宿小	53	44	47
			横浜市	56	55	
職員	13	主体的に学ぶ「家庭学習」の定着を図る。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				87.5

目標を達成している項目数	H29年度	H30年度	R元年度
			9
A:すべて達成している(13)			
B:半数以上が達成している(7～12)			B
C:達成したのは半数未満である(0～6)			

重点取組分野2　豊かな心（徳）

		(1)「道徳の時間」のカリキュラム改善と社会的スキルプログラムの実施。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	1	友達や家族との約束を守っていますか。 「守っている」「どちらかといえば守っている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	92	91	93
			横浜市	93	94	
	2	自分にはよいところがあると思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計 【84%以上=市の目標値】	今宿小	83	78	80
			横浜市	80	80	
	3	自分のことが好きだと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【70%以上】	今宿小		69	71
			横浜市		73	
職員	4	「道徳の時間」のカリキュラムの改善に取り組む。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				64
	5	社会的スキルプログラムを実施する。 「3回以上取り組んだ」「2回取り組んだ」の割合【90%以上】				73
学校	6	保護者に向けて全学級の道徳授業公開を年一回以上実施する。 （豊かな心の育成推進プラン ）		実施	実施	実施
	7	朝会の時間を使い、定期的に思いやりのある言葉や手助けなどの親切についての考えを深められるような講話をする。（豊かな心の育成推進プラン ）		実施	実施	実施

		(2)ふれあい活動、あいさつ運動を継続し、いろいろな人との関わる機会を設定する。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	8	あいさつを自分からしていますか。 「している」「どちらかといえばしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	91	86	87
			横浜市	88	87	
	9	話したり聞いたりして人と関わることが好きですか。 「好き」「どちらかといえば好き」の割合の合計【90%以上】	今宿小	92	87	89
			横浜市	90	90	
職員	10	ふれあい活動に取り組む。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				100
	11	あいさつ運動に取り組む。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				92
保護者	12	子どもは、あいさつをする。 A+Bの合計の割合【90%以上】				69
地域	13	子どもは、あいさつをする。 A+Bの合計の割合【90%以上】				100
学校	14	校内「スマイルサポーター」を中心としたあいさつ運動を充実させたり、登校班や下校での地域の方への積極的なあいさつを価値づけたりする。（豊かな心の育成推進プラン ）		実施	実施	実施

		(3)児童・教職員の人権感覚を磨き、年間を通じて人権について考えたり、実践したりする。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	15	人の気持ちを考えて行動するようにしていますか。 「している」「どちらかといえばしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	90	89	89
			横浜市	90	90	
職員	16	自身の人権感覚を磨き、年間を通じて人権について考えたり、実践したりする。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				100
学校	17	児童に人権集会や人権週間などで人権について考える活動をする。				実施
	18	職員人権研修を実施する。【1回以上】				1回

目標を達成している項目数	H29年度	H30年度	R元年度
			11
A:すべて達成している(18)			
B:半数以上が達成している(9～17)			B
C:達成したのは半数未満である(0～8)			

重点取組分野3　健やかな体（体）

区分	No.	(1)体力の状況を把握し、自ら運動習慣の改善に取り組む態度を育てる。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	1	1日にどのくらい運動していますか。(体育の時間は入れません）「30分以上」の割合の合計【80%以上】	今宿小	72	73	68
			横浜市	72	72	
職員	2	体力テストや体育授業を生かして、児童が運動習慣を見直し改善するように指導する。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				79
学校	3	自分の体力を把握できるように体力テストを実施し結果を知らせる。		実施	実施	実施
	4	体力向上一校一実践運動に取り組む。(体育健康プラン）		実施	実施	実施

区分	No.	(2)健康状態やけがの状況を把握し、自分から健康増進や身の安全を図ろうとする態度を育てる。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	5	1日にどのくらいねていますか。「8時間以上」の割合の合計【80%以上】	今宿小	81	80	83
			横浜市	78	79	
	6	1日に携帯電話やスマホを操作してインターネットやメール、SNSをどれくらいしていますか。「30分以上」の割合の合計【横浜市の平均以下】	今宿小	46	41	57
			横浜市	38	30	
	7	給食の後に、歯みがきに取り組みましたか。(学校独自)「毎日みがいた」「ほとんどみがいた」の割合の合計【90%以上】	今宿小			69
			横浜市			
職員	8	給食後の歯磨き指導をする。(学校保健委員会)「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合の合計【90%以上】				91
学校	9	学校保健委員会に取り組む。		実施	実施	実施
	10	「保健だより」を発行し学校の保健状況を知らせるとともに啓発を図る。		実施	実施	実施

区分	No.	(3)食に関する体験活動を通して3回の食事・食のバランス等を見直し改善しようとする意欲を養う。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	11	朝食を毎日食べていますか。「必ず食べる」「だいたい食べる」の割合の合計【90%以上】	今宿小	95	93	92
			横浜市	96	95	
	12	朝食を毎日食べていますか。「まったく、またはほとんど食べない」の割合の合計【3%未満=市の目標値】	今宿小	1	2	4
			横浜市	1	1	
職員	13	栄養職員とともに食の指導を実施する。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				69
学校	14	「給食だより」を発行し給食について知らせるとともに食育啓発を図る。		実施	実施	実施

目標を達成している項目数	H29年度	H30年度	R元年度
			8
A:すべて達成している(14)			
B:半数以上が達成している(7～13)			
C:達成したのは半数未満である(0～6)			B

重点取組分野4　キャリア教育(公)

		(1)様々な体験活動・特別活動を通して自らできることを考え行動する力を育てる。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	1	一生けんめい取り組んでいることがありますか。 「ある」「どちらかといえばある」の割合の合計【90%以上】	今宿小	92	90	91
			横浜市	92	92	
	2	ものごとを最後までやりとげてうれしかったことはありますか。「ある」「どちらかといえばある」の割合の合計【90%以上】	今宿小	95	91	93
			横浜市	94	93	
職員	3	自らできることを考え行動する力を付けるために,係活動、当番活動、委員会活動、実行委員活動などを活用する。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				96

		(2)地域と連携した学習を通して、地域貢献・社会参画する力を育てる。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	4	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか。 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合の合計【80%以上】	今宿小	37.4	60.3	70
			全国	42.3	49.9	
	5	まちの行事に参加していますか。 「している」「どちらかといえばしている」の割合の合計【70%以上】	今宿小	71	70	76
			横浜市	67	66	
職員	6	地域貢献や社会参画することについて考えるような、地域、まちと連携した学習を実施する。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				63
地域	7	子どもは、地域を愛する子に育っていると思う。 A+Bの合計の割合【90%以上】				90

		(3)いろいろな人とのかかわりや経験を通して、夢をもち人の役に立とうとする意欲を養う。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	8	将来の夢や目標を持っていますか。(全) 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合の合計【80%以上】	今宿小	89.7	89.1	89
			横浜市	85.9	85.1	
	9	誰かの役に立つ人になりたいと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小	95	92	93
			横浜市	94	93	
職員	10	夢をもち人の役に立とうとするような、人とのかかわりや経験を学習場面などに設定する。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				88

目標を達成している項目数	H29年度	H30年度	R元年度
			7
A:すべて達成している(10)			
B:半数以上が達成している(5～9)			B
C:達成したのは半数未満である(0～4)			

重点取組分野5　国際教育(開)

		(1)日本や外国の文化に触れ、国際協力や国際社会について学び、多様性を認める心を育てる。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	1	外国のことをもっと知りたい、日本のことをもっと伝えたいと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【80%以上】	今宿小	88	80	79
			横浜市	83	82	
	2	外国人の先生や友だちと英語でコミュニケーションをとることは楽しいですか。　「楽しい」「どちらかといえば楽しい」の割合の合計【90%以上】	今宿小	92	85	85
			横浜市	87	85	
職員	3	学年に応じて日本や外国の文化に触れ、国際協力や国際社会について考え多様性を認める心を育てる。(国際理解教室・YICAを含む) 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				83
学校	4	学年に応じて日本や外国の文化に触れ、国際協力や国際社会について考え多様性を認める素地を養う。		国際理解教室,YICAを実施	国際理解教室,YICAを実施	国際理解教室,YICAを実施

		(2)外国語教育を充実させる。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	5	外国人の先生が話していることは、どのていど分かりますか。 「よく分かる」「どちらかといえばよく分かる」の割合の合計【70%以上】	今宿小	78	70	71
			横浜市	75	76	

目標を達成している項目数	H29年度	H30年度	R元年度
			2
A:すべて達成している(5)			
B:半数以上が達成している(3～4)			
C:達成したのは半数未満である(0～2)			C

重点取組分野6　児童理解・指導

		(1)「今宿スタンダード」をもとに、朝会等も活用して統一した指導をし、問題行動の防止に努める。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	1	学校の決まりを守っていますか。 「守っている」「どちらかといえば守っている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	92	93	93
			横浜市	93	92	
	2	学校は安心できる場所だと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小		87	87
			横浜市		85	
職員	3	「今宿スタンダード」をもとに、学校の決まりについて指導する。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				100
学校	4	「今宿スタンダード」の共通理解を図る。【年度初めに実施】		実施	実施	実施
	5	朝会や学年集会、学級などで、学校の決まりについて指導する。		実施	実施	実施

		(2)診断やYPアセスメント等を活用し、児童の実態に応じた指導を行う。	H29年度	H30年度	R元年度
学校	6	教育相談の結果を踏まえた指導をする。			実施
	7	YPアセスメントを実施する。【年1回以上】			2回

		(3)機関や家庭と連携を図り、児童を中心に据えた指導や特別支援教育を行う。	H29年度	H30年度	R元年度
学校	8	療育センターや特別支援学校のセンター的機能を活用したコンサルテーションを実施する。【年3回以上】			実施
	9	対象児童の個別の指導計画を作成する。【作成100%】			作成
	10	支援を必要とする児童への取り出し授業を実施する。			実施
	11	特別支援教育支援教育を実施する。【支援教室実施、支援制度の活用】			実施
	12	家庭と連携を図り、登校支援アプローチプランの作成・活用を通して、不老校児童への具体的な対応に努める。 【年間欠席日数30日以上の人数が前年度より減】	20	22 2増	18 10月末まで -4

目標を達成している項目数	H29年度	H30年度	R元年度
			11
A:すべて達成している(12)			
B:半数以上が達成している(7～11)			B
C:達成したのは半数未満である(0～6)			

重点取組分野7　いじめへの対応

		(1)定期的なアンケートや保護者面談等で児童の状況を把握し、早期発見に努める。	H29年度	H30年度	R元年度
学校	1	児童へのいじめアンケートを実施する。【年2回以上】			2回
	2	保護者面談等で児童の状況を把握する。【年2回以上】			2回

		(2)いじめ防止対策委員会を定期的に開きいじめに組織的に対応し心に寄り添った解決に努める。	H29年度	H30年度	R元年度
学校	3	いじめ防止対策委員会を定期的に開く。【年12回以上】			実施
	4	教職員いじめ防止研修の実施【年1回以上】			実施
	5	教職員傾聴研修の実施【年1回以上】			実施

		(3)児童支援専任を中心に、常に情報共有を図り、早期発見、早期解決に努める。		H29年度	H30年度	R元年度
児童	6	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小	98	97	97
			横浜市	97	96	
職員	7	いじめの早期発見、早期解決に努める。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】				100
学校	8	いじめを積極的に認知し、教育委員会に報告するとともに、組織的・継続的に指導に当たる。【認知件数100%報告】		3 100%報告	13 100%報告	70 100%報告

目標を達成している項目数	H29年度	H30年度	R元年度
			8
A:すべて達成している(8)			A
B:半数以上が達成している(4～7)			
C:達成したのは半数未満である(0～3)			

重点取組分野8　安全管理

		(1)避難訓練を実施し、いざという時に素早く避難できるように指導する。	H29年度	H30年度	R元年度
学校	1	避難訓練を実施する。【年6回以上】			実施

		(2)児童の安全を守れるよう職員研修を実施する。	H29年度	H30年度	R元年度
学校	2	職員安全研修を実施する。【年1回以上】			実施

		(3)施設点検、安全点検を実施し、不備な点があったときには迅速な対応に努める。	H29年度	H30年度	R元年度
職員	3	安全点検等を実施し、施設不備等に対して対応する。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】			100
学校	4	施設点検を実施する。【年1回以上】			年1回
	5	安全点検を実施する。【年11回以上】			年11回
	6	施設不備等に対して迅速に対応する。			実施

目標を達成している項目数	H29年度	H30年度	R元年度
			6
A:すべて達成している(6)			A
B:半数以上が達成している(3～5)			
C:達成したのは半数未満である(0～2)			

重点取組分野9　信頼される学校づくり

		(1)学校広報(紙媒体、学校教育説明会、やまち懇など)を充実させる。	H29年度	H30年度	R元年度
職員	1	信頼される学校づくりのために学校WEBページに学年や所属する部署の取組を更新する。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】			26
職員	2	学校教育目標実現に向けた取組を学年だより等で発信する。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】			54
学校	3	学校だよりから学校WEBページを見られるようにする。			新規
学校	4	学校教育目標実現に向けた取組を学校だよりで発信する。【年11回】			11回
学校	5	学校教育説明会等でICTを活用して分かりやすく伝える。			新規
学校	6	学校教育目標実現に向けた取組を学校HPで発信し、アクセス数を増やす。【前年度以上】		4976	5137 12月末までで前年度以上

		(2)児童の健全育成について、PTA,地域との協力体制を維持・発展させる。	H29年度	H30年度	R元年度
職員	7	PTA、地域、関係機関と協力して児童の健全育成に取り組む。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】			78
学校	8	PTA実行委員会に管理職が参加する。【毎回】			継続
学校	9	PTAと協力して登校班を運営する。			継続
学校	10	PTAと協力して給食試食会を実施する。			継続
学校	11	PTAと協力して広報誌を発行する。			継続
学校	12	PTAと協力して玄関の見守りを実施する。			継続
学校	13	保護者の協力を得て、読み聞かせを実施する。			継続
学校	14	地域の児童指導委員と協力してジュニアボランティアを募集する。			継続
学校	15	地域と協力して児童の登下校の安全を図る。			継続
学校	16	地域の青少年指導員、児童指導委員を児童活動にお招きする。			新規

		(3)コンプライアンスを徹底し、市民から信頼される学校づくりに努める。	H29年度	H30年度	R元年度
職員	17	不祥事防止に取り組む。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】			93
学校	18	不祥事防止研修を実施する。【11回以上】			12月末までで8回

目標を達成している項目数	H29年度	H30年度	R元年度
			14
A:すべて達成している(18)			
B:半数以上が達成している(9～17)			B
C:達成したのは半数未満である(0～8)			